

福 岡 市
「放課後等の遊び場づくり事業」に関するアンケート報告書
◆ 概 要 版 ◆

<調査期間> 平成31年1月16日～1月23日

<調査対象> わいわい広場を実施している小学校の児童の保護者（16校）

<調査数等> 調査数：9,461 有効回収数：7,518 有効回収率：79.5%

CONTENTS

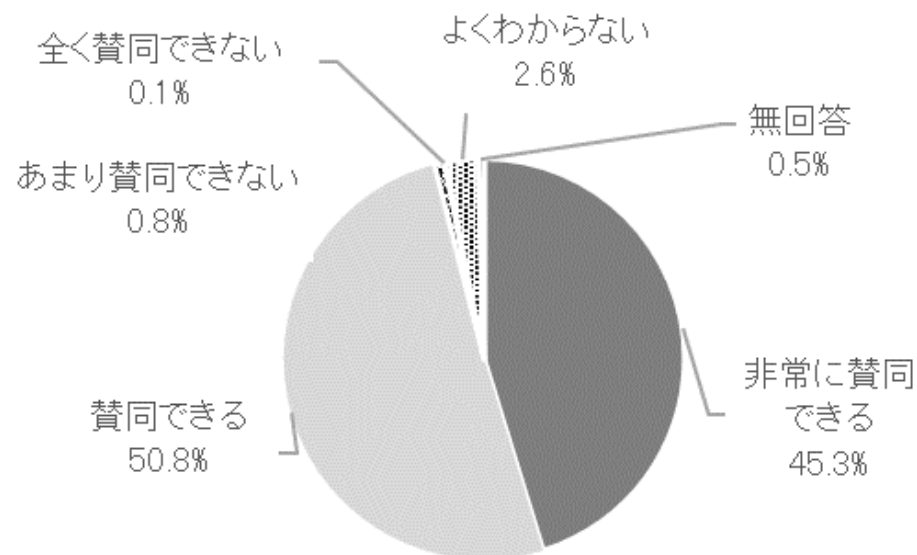
わいわい広場について	1P
見守りサポーターについて	6P
お子さまの遊びについて	8P

■わいわい広場について

【わいわい広場への理解】

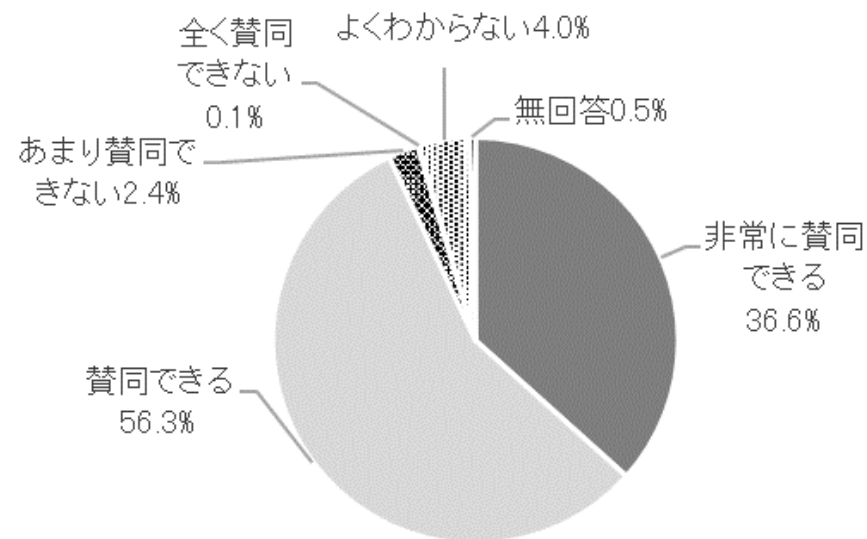
「わいわい広場」の趣旨に対する意見をみると、「非常に賛同できる」と「賛同できる」という回答が全体の **9割(96.1%)** を超えており、ほとんどの保護者の賛同を得ることができている。

Q. 「わいわい広場」の趣旨について、お考えをお聞かせください
n=7518



「わいわい広場」の地域等の見守りに対する意見をみると、「非常に賛同できる」と「賛同できる」という回答が全体の **9割(92.9%)** を超えており、ほとんどの保護者の賛同を得ることができている。

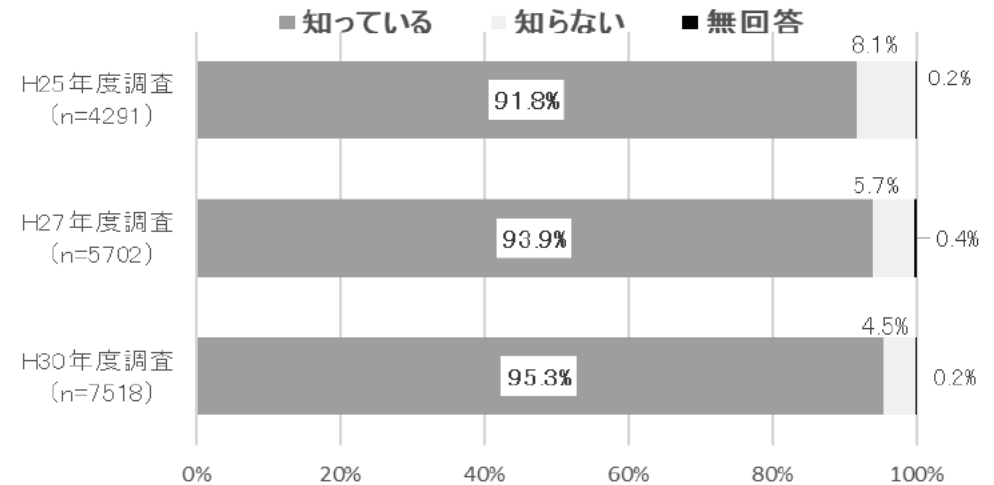
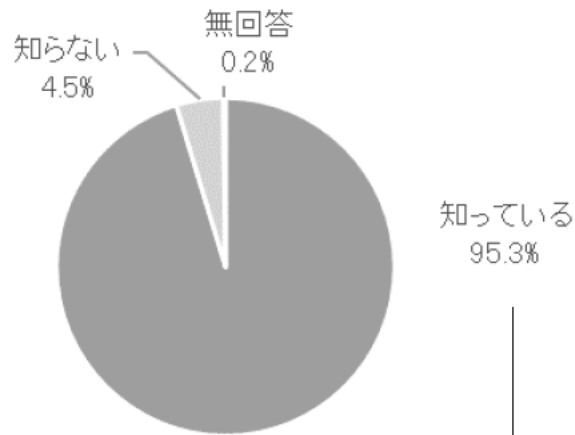
Q. 「わいわい広場」が地域関係者や保護者のみなさまに見守っていただきながら実施していることについて、お考えをお聞かせください
n=7518



【わいわい広場の認知度】

「わいわい広場」を「知っている」が9割強（95.3%）。H25年度・H27年度調査と比較すると、徐々に「知っている」が増加しており、普及啓発の成果が上がっていると考えられる。

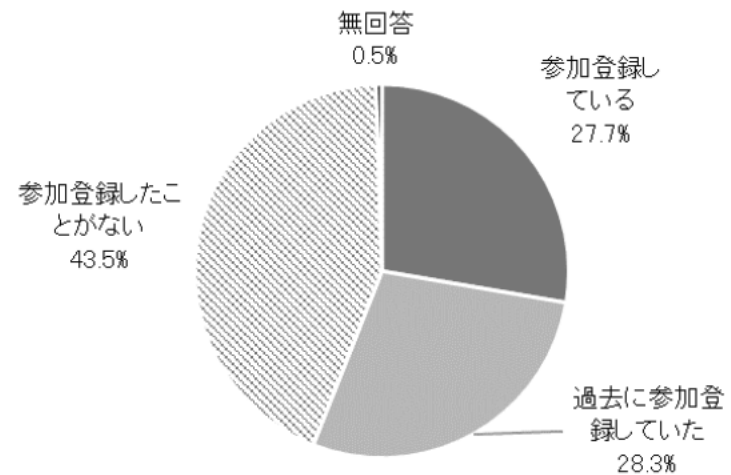
Q. このアンケートを実施する前から、「わいわい広場」をご存知でしたか？
n=7518



【わいわい広場の登録割合】

「わいわい広場」を「知っている」と回答した世帯（7,168）のうち、「参加登録している」が27.7%、「過去に参加登録していた」が28.3%であり、参加登録経験がある児童は全体の6割弱（56.0%）を占めている。

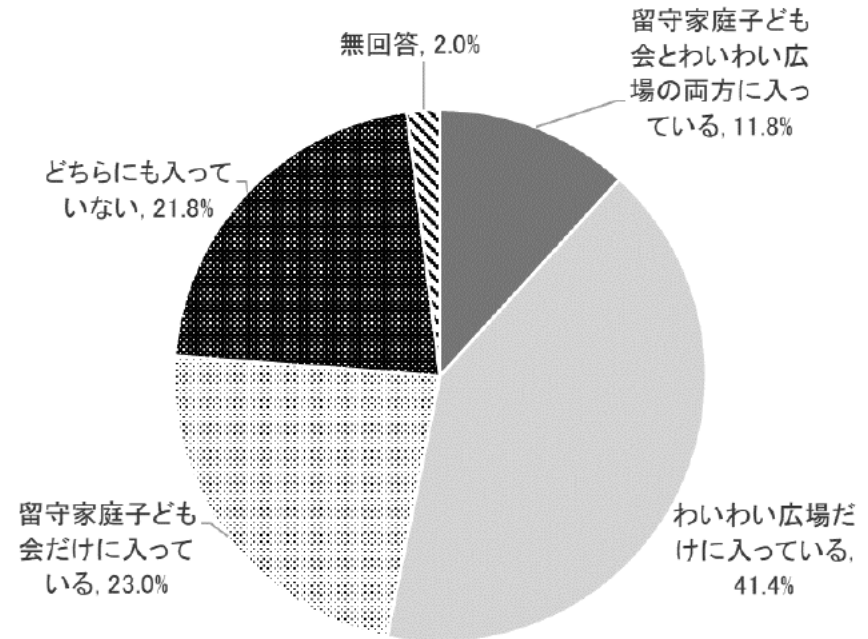
Q. 「わいわい広場」を知っていると回答した世帯のうち、お子さまは「わいわい広場」に参加登録したことはありますか？ n=7168



【わいわい広場と留守家庭子ども会を合わせた利用状況】

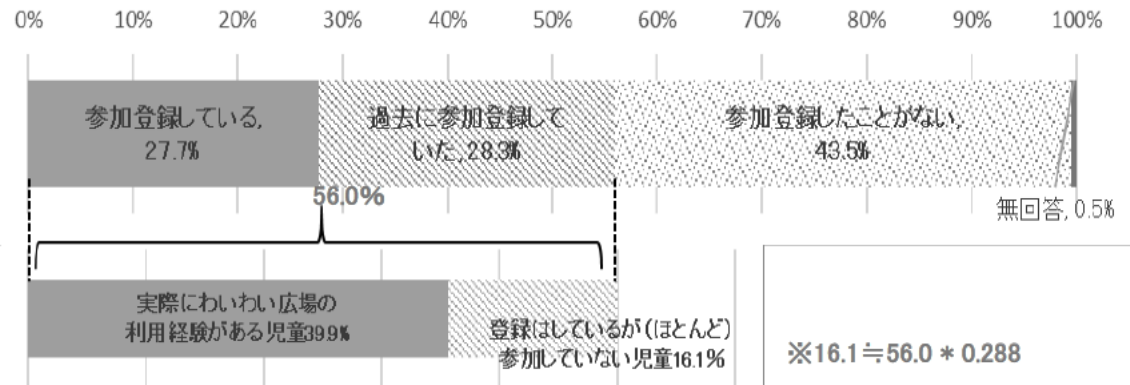
「わいわい広場」と「留守家庭子ども会」の参加登録の状況について、1年生の状況をみると、「わいわい広場」「留守家庭子ども会」どちらかに入っている児童は、1年生全体の8割弱（76.2%）を占めている。
 「わいわい広場」「留守家庭子ども会」が1年生の放課後に果たす役割は大きいと言える。

Q.1 年生の「わいわい広場」と「留守家庭子ども会」参加登録状況 n=1363



【わいわい広場の実際の利用割合】

わいわいひろばの参加登録経験がある児童（56.0%）のうち、わいわい広場に参加して感じた変化はとの問いに「登録はしているが、ほとんど参加していないためわからない」との回答が28.8%となっており、参加登録児童のうち4分の1程度はほとんど参加していないと推測されるため、実際にわいわい広場の利用経験がある児童は全体の約4割（39.9%）と考えられる。 n=7168

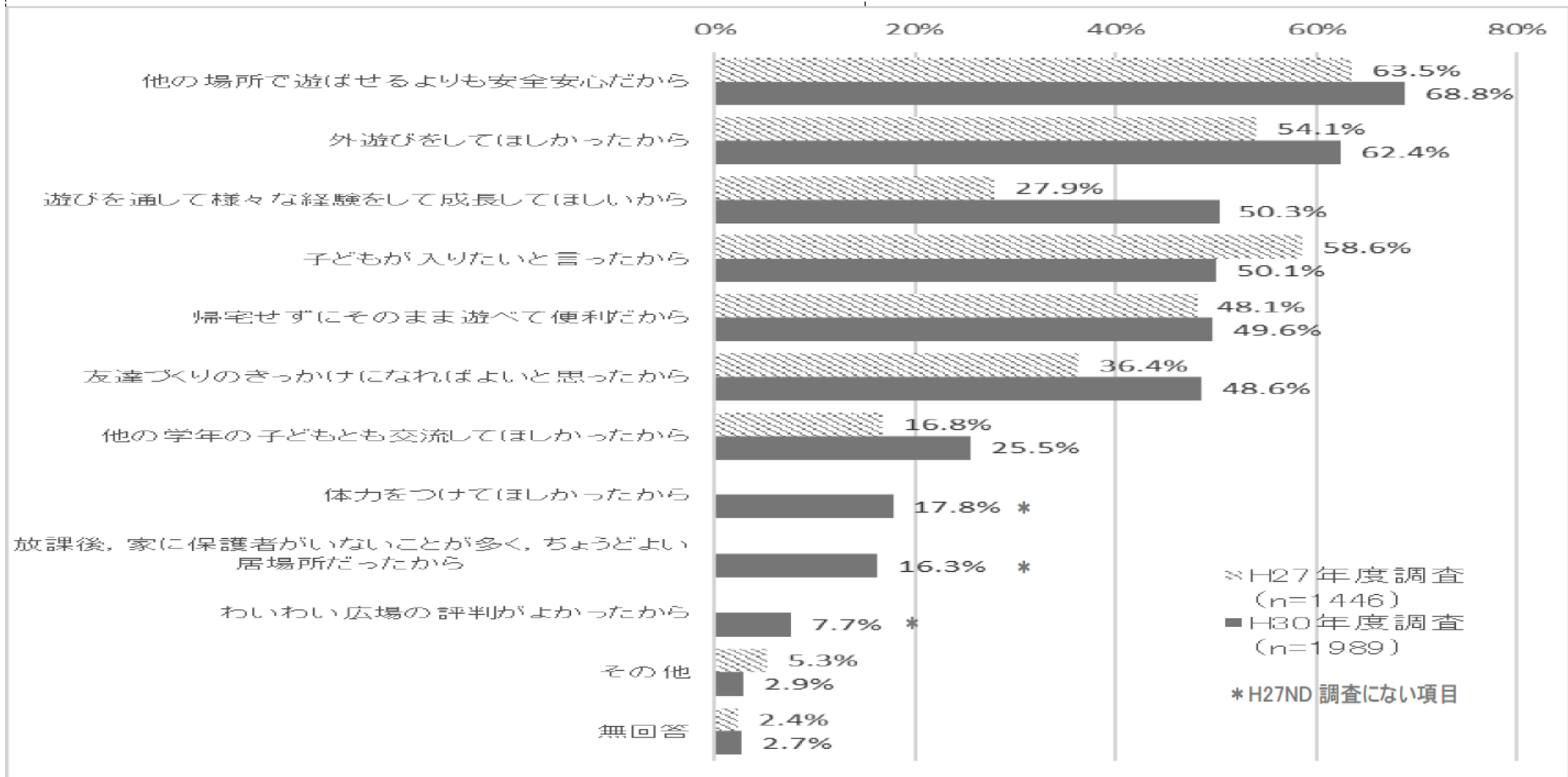


【わいわい広場登録の理由】

「わいわい広場」に現在参加登録していると回答した世帯の登録理由をみると「他の場所で遊ばせるよりも、安全安心だから」(68.8%)が最も多く、以下「外遊びをしてほしかったから」(62.4%)、「遊びを通して、様々な経験をして成長してほしいから」(50.3%)と続いている。

前回調査(H27年度)と比較すると、特に「遊びを通して、様々な経験をして成長してほしいから」の割合が22.4ポイントと大幅に増加しており、保護者が子どもの育成における遊びの効用を期待していることがうかがえる。

Q.お子さまを「わいわい広場」に参加登録された理由はなんですか？ n=1989

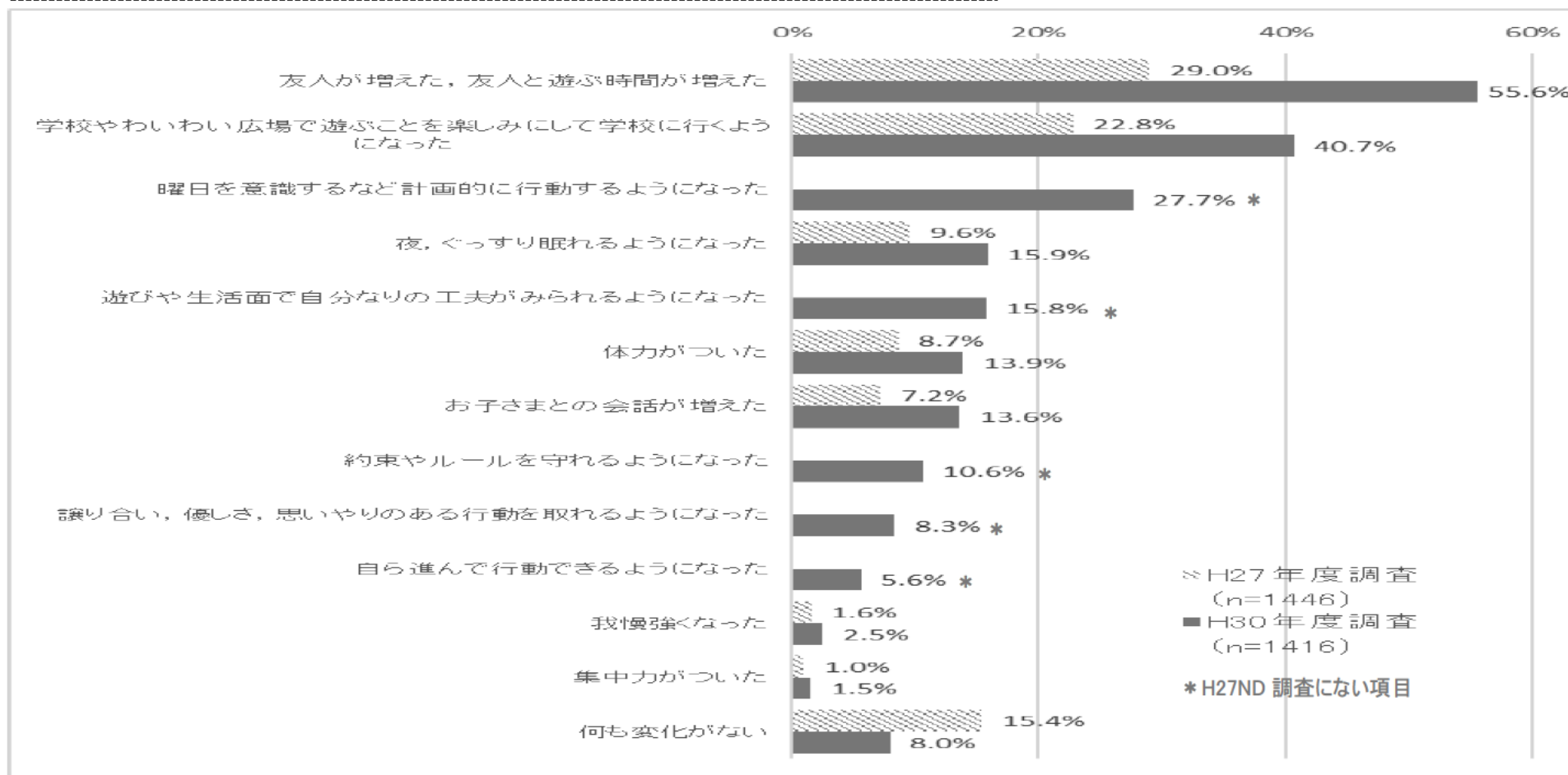


【わいわい広場に参加して感じた変化】

「わいわい広場」に現在参加登録していると回答した世帯の「わいわい広場」に参加して感じた変化をみると「友人が増えた，友人と遊ぶ時間が増えた」（55.6%）が最も多く，以下「学校やわいわい広場で遊ぶことを楽しみにして学校に行くようになった」（40.7%），「曜日を意識するなど計画的に行動するようになった」（27.7%）と続いている。

また，「特に変化がない」が前回調査（H27年度）より7.4ポイント減少しており，何かしらの変化を感じている世帯が多くなっていると考えられる。

Q.お子さまが「わいわい広場」に参加されて，変化したと感ずることはなんですか？ n=1416
 （「登録はしているが（ほとんど）参加していないため，わからない」と回答した世帯を除く）

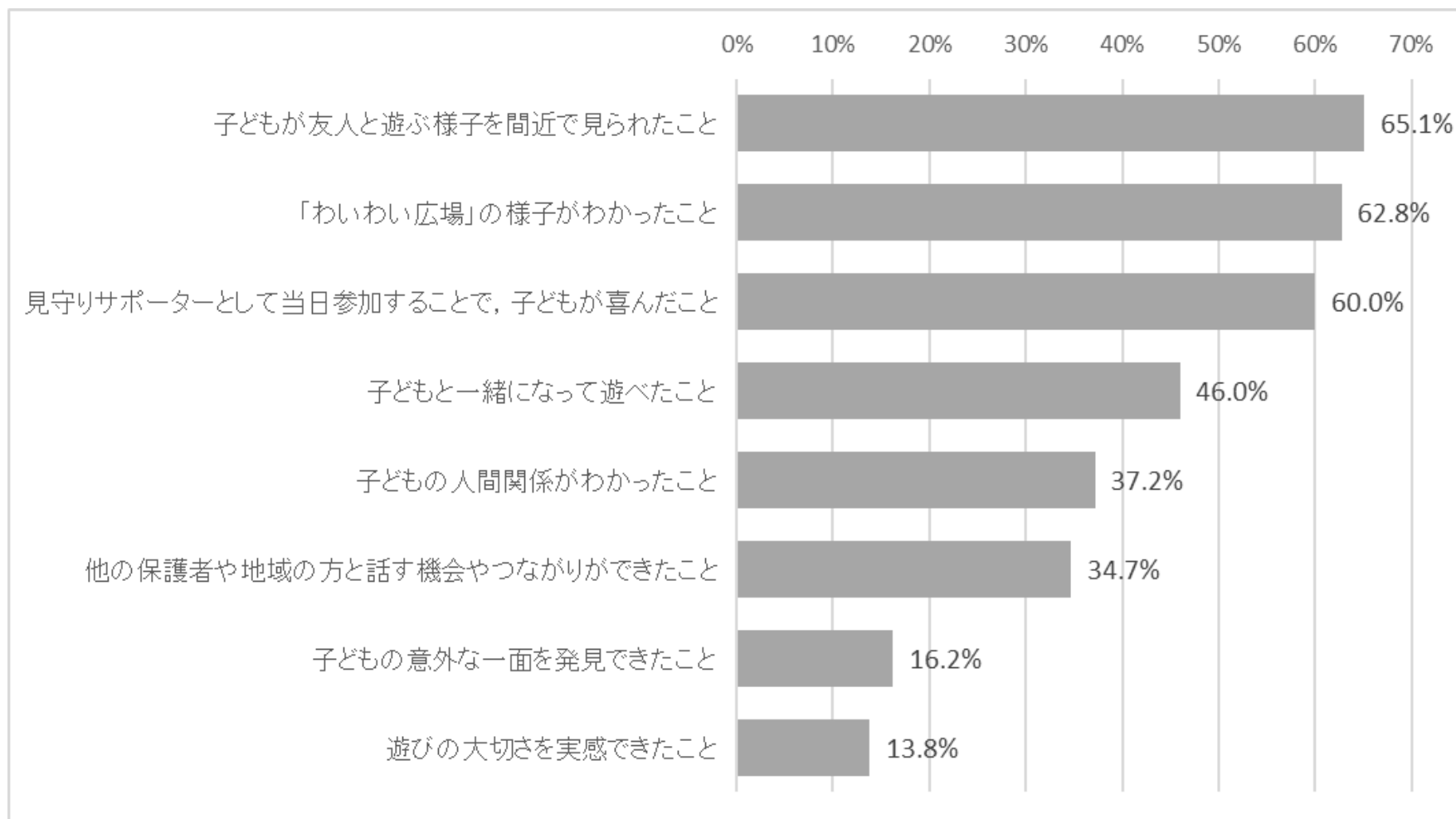


■見守りサポーターについて

【見守りサポーターに参加して良かったこと】

「子どもが友人と遊ぶ様子を間近で見られたこと」(65.1%)が最も多く、以下、「わいわい広場の様子があったこと」(62.8%)、「見守りサポーターとして当日参加することで子どもが喜んだこと」(60%)と続いている。

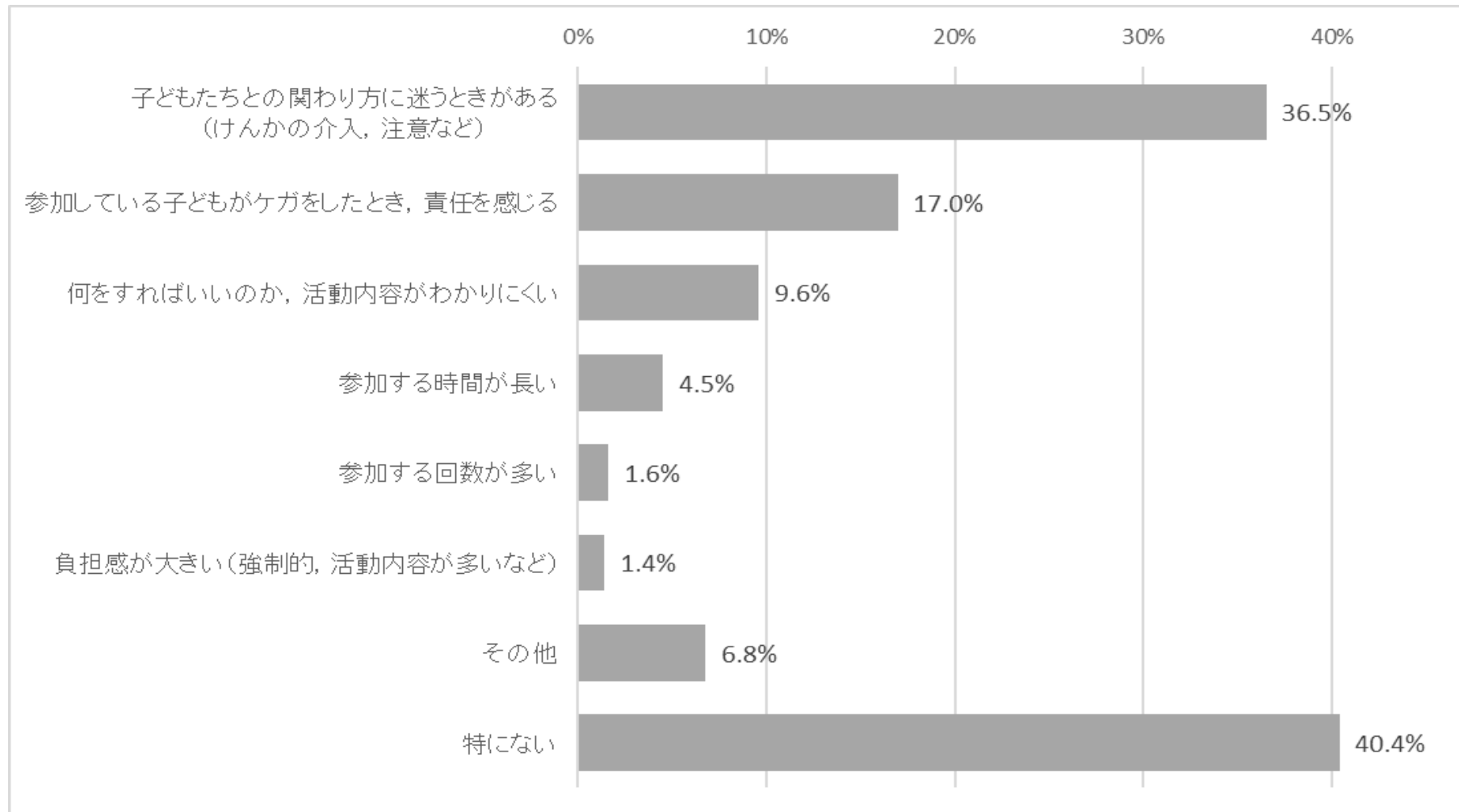
Q.「見守りサポーター」に参加して、良かったと思うことは何ですか？ n=513



【見守りサポーターに参加して不安・不満に思うこと】

「子どもたちとの関わり方に迷うときがある（けんかの介入、注意など）」（36.5%）が最も多い。
わいわいだより等で事例を取り上げるなど、子ども達への関わり方について保護者に伝えていく対応が必要と思われる。

Q.「見守りサポーター」に参加されて、不安・不満に思うことは何ですか？ n=513

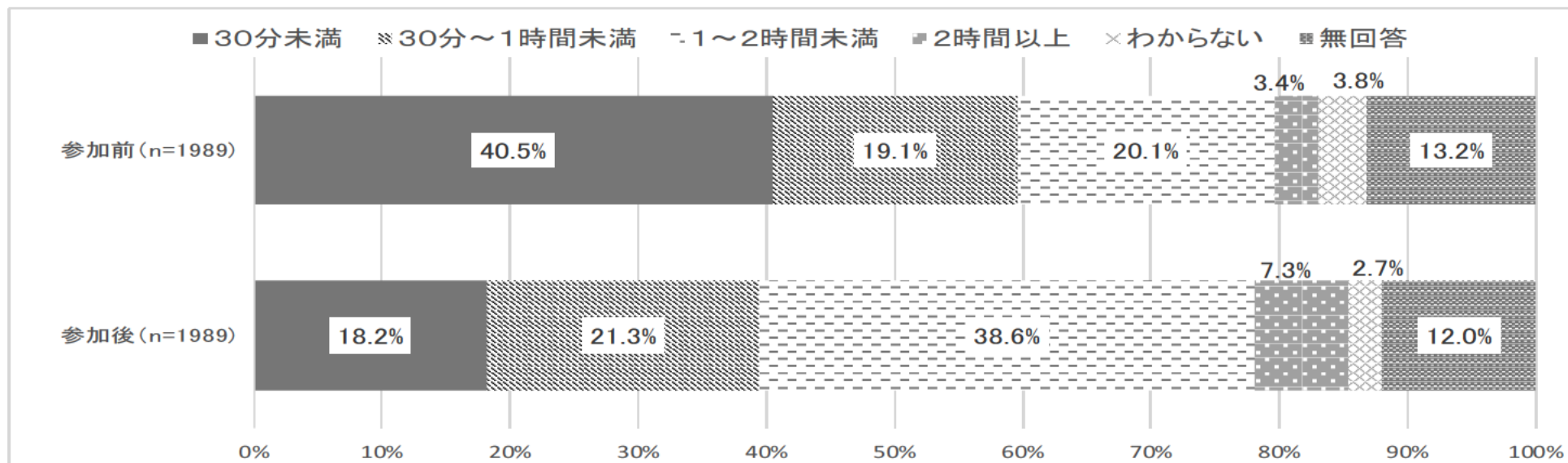


■お子さまの遊びについて■

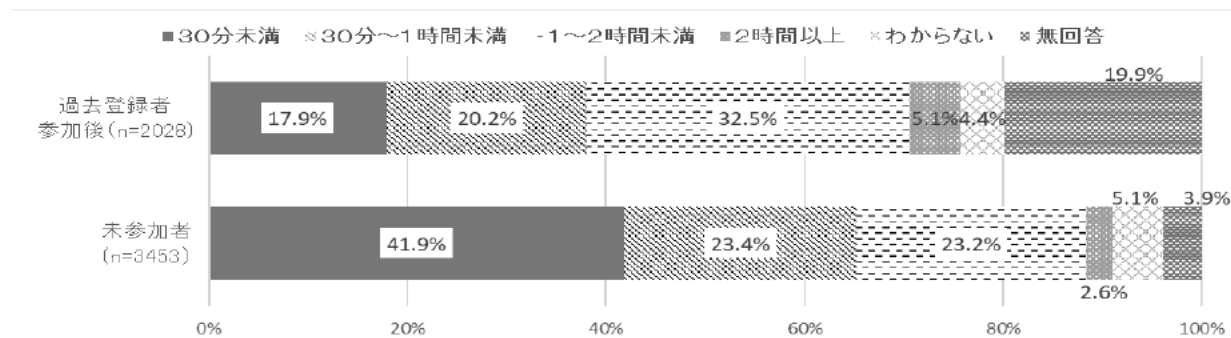
【外で遊んでいる時間】

現在わいわい広場に参加登録している児童について、学校から帰って外で遊んでいる時間をみると、参加登録する前は「30分未満」が約4割（40.5%）と最も多くなっているが、参加登録した後は「1～2時間未満」が最も多く4割弱（38.6%）となっている。

Q. お子さまは、学校から帰ってからどれくらい外で遊んでいますか？（わいわい広場参加後は、わいわい広場に参加した時間も含めて）



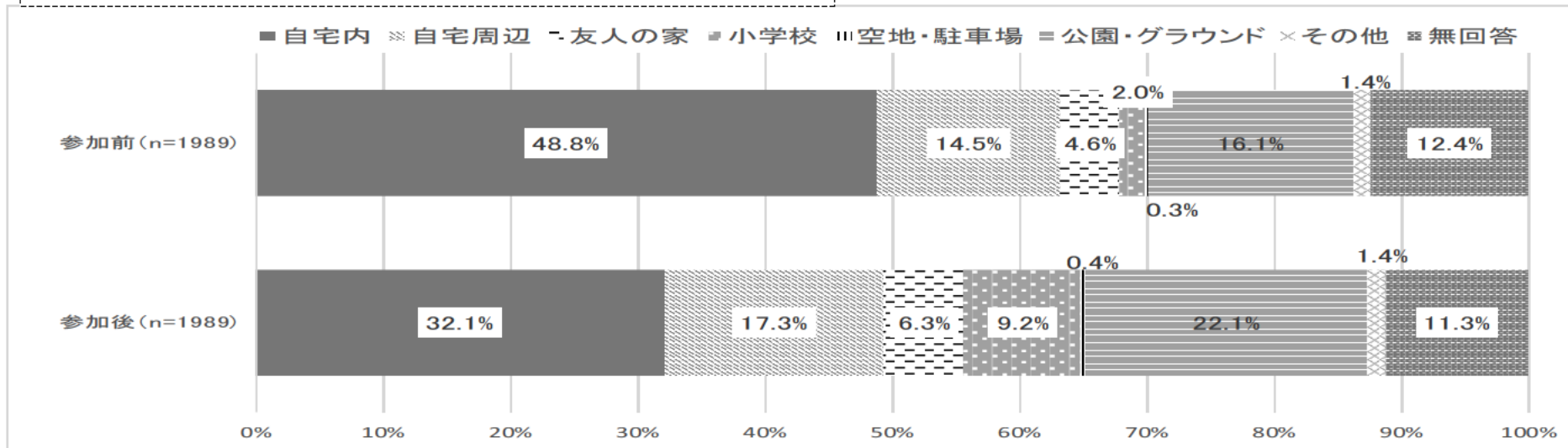
現在参加登録しておらず過去にわいわい広場に参加登録したことがある児童は、わいわい広場に参加登録したことがない児童と比べて、わいわい広場に参加しなくなった後も外で遊んでいる時間が多いことがうかがえる。



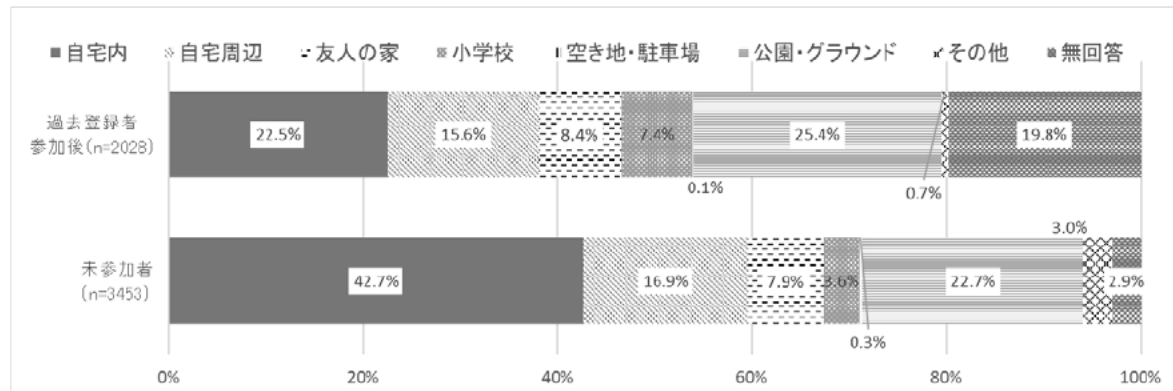
【遊ぶ場所】

現在わいわい広場に参加登録している児童について、学校から帰って遊ぶ場所をみると、参加登録する前は「自宅内」が5割強(48.8%)を占めて最も多い。参加登録した後も「自宅内」が3割強(32.1%)と一番多いが、参加前に比べると16.7ポイント減少している。逆に参加後に「小学校」(7.2ポイントアップ)、「公園・グラウンド」(6.0ポイントアップ)で遊ぶ児童が増加している。参加前より参加後に屋内での遊びが減少し、屋外での遊びが増えている。

Q. お子さまは、学校から帰ってから、どこで遊ぶことが一番多いですか？



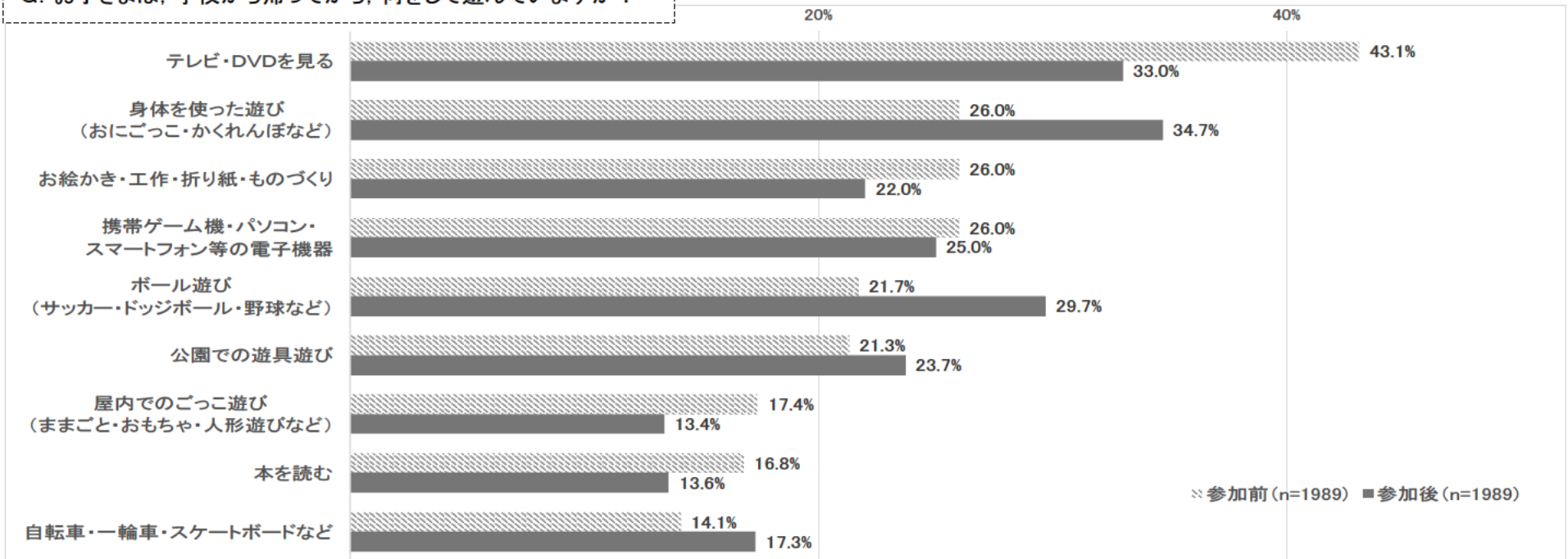
現在参加登録しておらず過去にわいわい広場に参加登録したことがある児童は、わいわい広場に参加登録したことの無い児童と比べて、自宅以外で遊ぶことが多いことがうかがえる。



【遊ぶ内容】

現在わいわい広場に参加登録している児童について、学校から帰って遊ぶ内容をみると、参加登録する前は「テレビ・DVDを見る」が4割強（43.1%）と最も多く、以下「身体を使った遊び（おにごっこ・かくれんぼなど）」（26%）、「お絵かき・工作・折り紙・ものづくり」（26%）、「携帯ゲーム機・パソコン・スマートフォン等の電子機器」（26%）と続いている。参加登録した後は「身体を使った遊び（おにごっこ・かくれんぼなど）」（34.7%）が最も多く、「ボール遊び（サッカー、ドッジボール、野球など）」、「公園での遊具遊び」も参加前より割合が増えており、参加前より参加後は、外で体を動かす遊びが増えている。

Q. お子さまは、学校から帰ってから、何をして遊んでいますか？



一度もわいわい広場に参加登録したことのない児童（未参加者）は、「テレビ・DVDを見る」（43.6%）、「携帯ゲーム機・パソコン・スマートフォン等の電子機器」（43.5%）の割合が過去登録者の参加後の割合（26.1%、28.6%）と比べて、17.5ポイント、14.9ポイントそれぞれ高く大きな差がみられる。〈過去登録者参加後n=2028, 未参加者 n=3453〉

